

工二-GA錠

取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

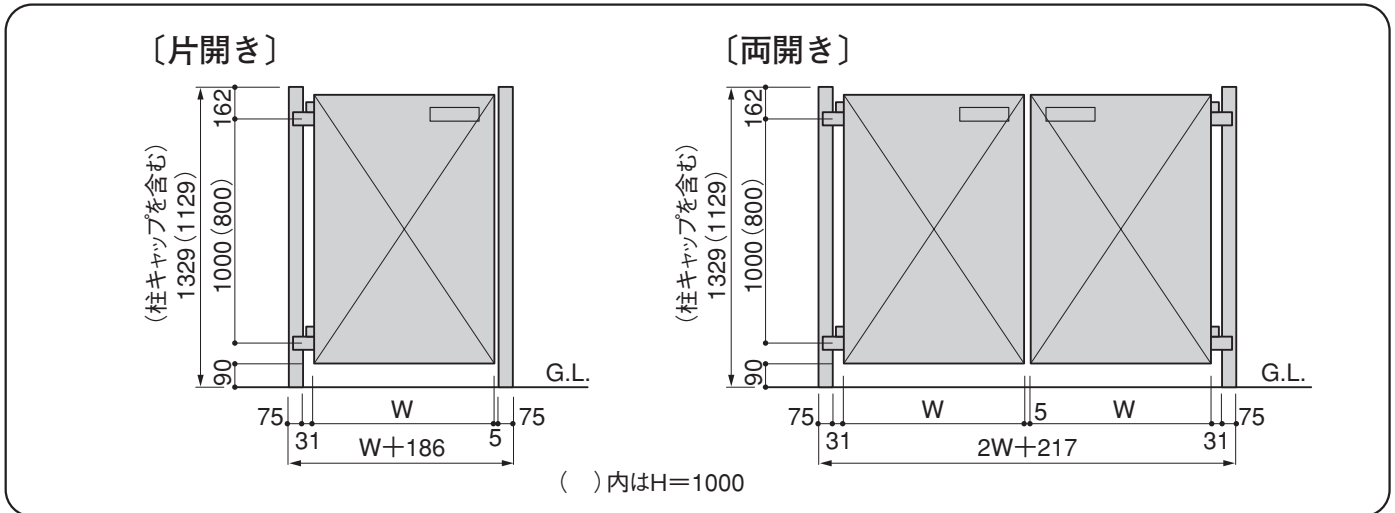
■梱包明細書

名 称	員 数	
	片錠	両錠
片錠本体	1	—
両錠本体	—	1

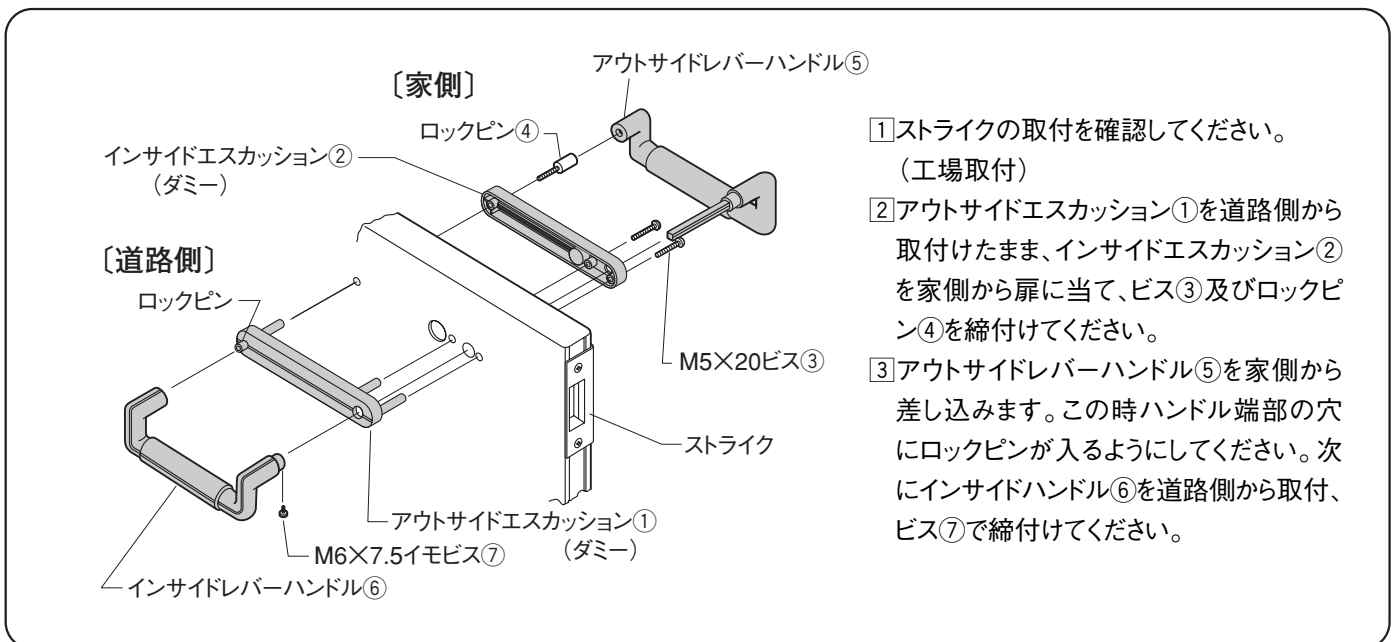
名 称	員 数	
	片錠	両錠
落とし棒受け	—	1
錠	3	3

ビスセット	名 称	員 数	
		片錠	両錠
	錠取付ビス M5×20	3	5
	ハンドル固定ビス M6×7.5イモビス	1	2
	ハンドル固定ロックピン	—	1
	戸当り取付ビス M4×10トラス	4	4
	取付説明書	1	1
	取扱説明書	1	1

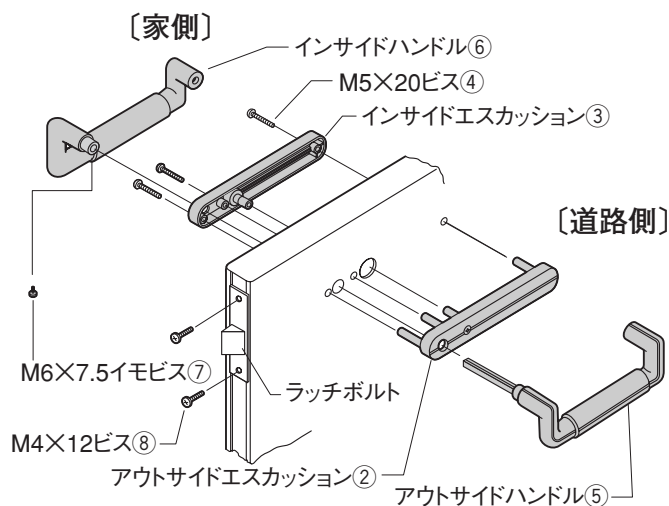
1. 施工寸法



2. 錠セットの取付け(両開き固定側)

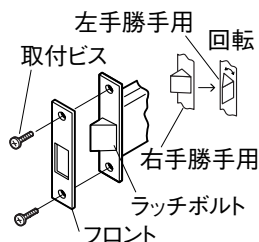


3. 錠セットの取付け (両開き、片開き作動側)



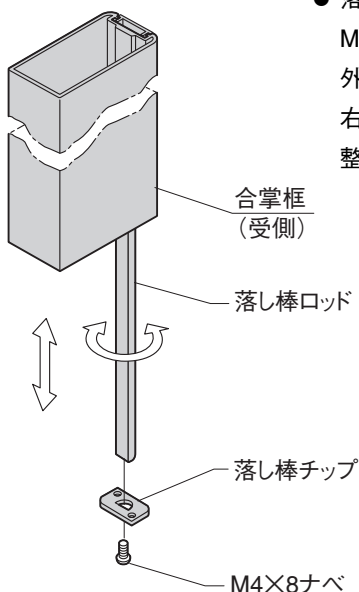
- ①錠本体の取付を確認してください。(工場取付)
- ②アウトサイドエスカッション②を道路側から扉に取付けたまま、インサイドエスカッション③を家側から扉に当て、ビス④を仮り締めしておきます。
※取付時はキーは必ず、抜いておいてください。
- ③アウトサイドハンドル⑤を道路側から、錠本体①の角穴に差し込んだ後、インサイドハンドル⑥を家側から取付け、ビス⑦で締付けてください。
- ④仮り締めしておいたエスカッション取付ビス④を締付けてください。
- ⑤アウトサイド及びインサイドハンドル⑤⑥を回転させ、ラッチボルトが正常に作動することを確認してください。
- ⑥道路側よりキーをまわしてハンドルが固定されることを確認してください。作動調整が必要な場合は、一度ビスを緩めて再確認してください。

● 勝手の変更



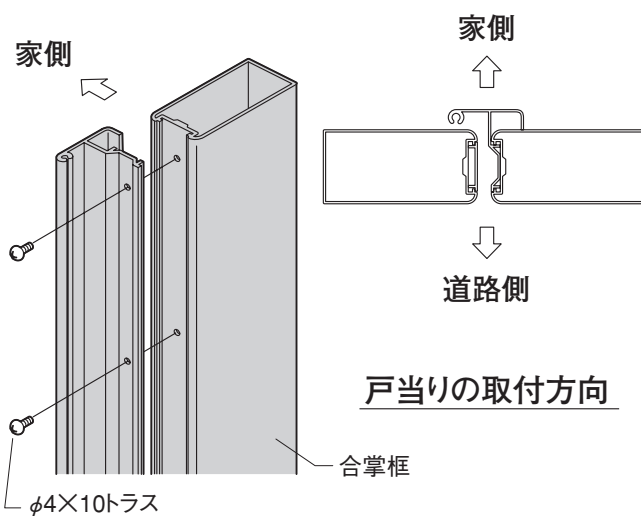
錠本体のラッチボルトは勝手を合せておりますが、交換する時はフロントを外して、図のようにラッチボルトを180°回転させた後、フロントを取付ビスで締付けてください。

4. 落とし棒の操作方法



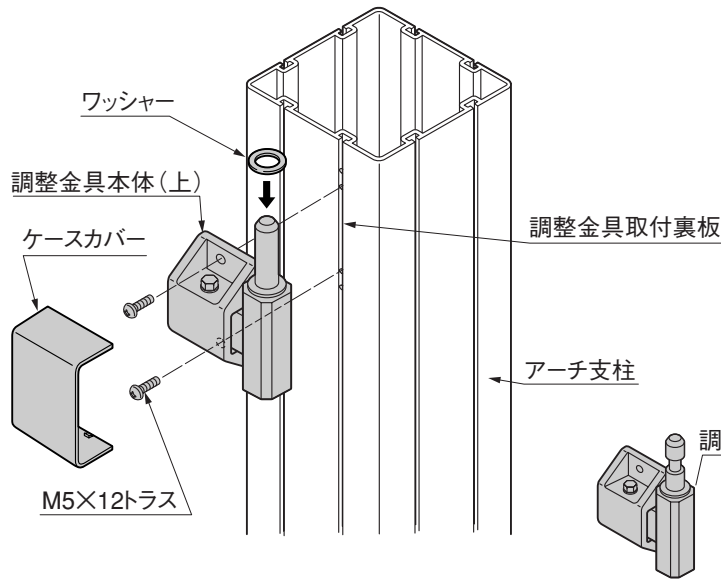
- 落とし棒の上下調整はM4x8ナベをチップから外し落とし棒ロッドを左、右に回転させ、上下調整を行ってください。

5. 戸当りの取付け



- 戸当りの取付は、内開きの時必ず上図の様に家側の掛側に取付けてください。

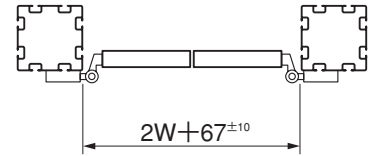
6. エニーアーチ支柱への取付け



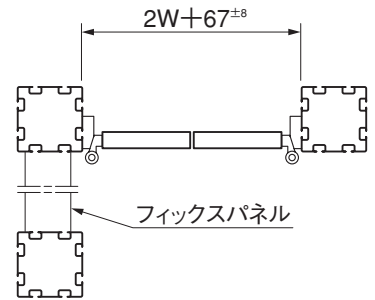
※取付け調整後にケースカバーを付けてください。

※調整金具本体には上下がありますのでご注意ください。

●通常施工

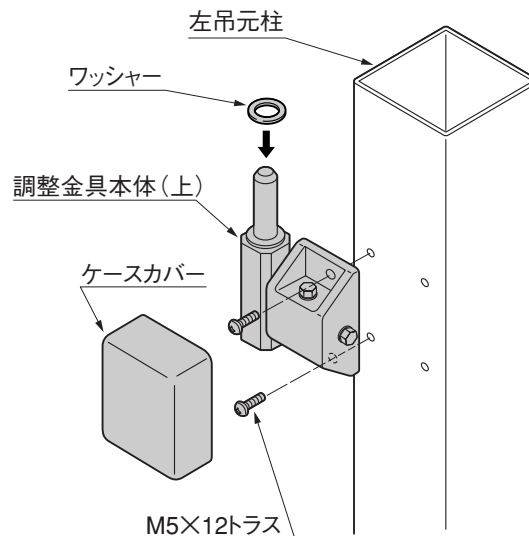
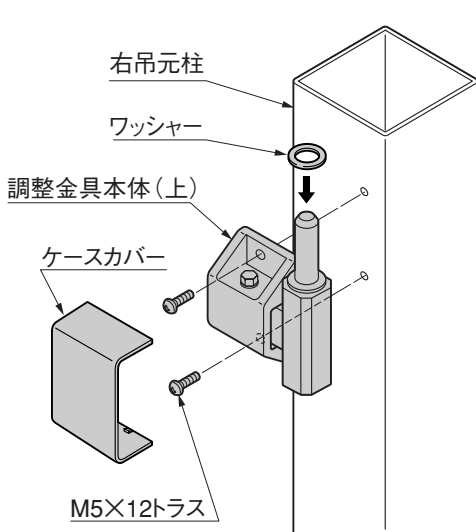


●フィックスパネルが後に来た場合



※通常施工でも調整金具が柱内々に付く場合で施工W寸法は変わりません。

7. 70角門柱への取付け



※取付け調整後にケースカバーを付けてください。

8. 調整方法

調整範囲

±4mm
内外方向

±5mm
間口方向

調整順序

- ①「調整ネジ」をゆるめてください。
- ②「調整ボルト」をまわし、「間口寸法」を決めてください。
- ③「内外寸法」が決まりましたら、「調整ネジ」を締めつけ、固定してください。

調整ネジ

調整ボルト

内外方向

間口方向

9. ヒンジの取付け

ヒンジキャップ

ヒンジカバー

M5×12トラス

ヒンジ(下)

抜け止めネジ
(ヒンジ(上)はなし)

- ①左図の様にM5×12トラスネジで取付けてください。
- ②調整はネジをゆるめ、門扉を上下させて調整してください。
- ③取付け、調整後、ヒンジカバーを取付けてください。

※内開きの場合ヒンジを家側に外開きの場合ヒンジを道路側に向けてください。

本図は門扉下側です。

工事店様へ

- 仕上げ後、本体に付いているモルタルを完全に拭き取ってください。
硬化前後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更は避けてください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 御使用頂きましてありがとうございました。

取説コード
A348
200209A_1006